

代表質問質問事項・ 答弁の要旨（つづき）

市民サイド

釜我 健二

健全財政を基本に 市民生活の維持・向上を

- ◎「憲法理念が国際社会で果たす役割」の記述は評価する。そのため市長自らが行動を。
- ◎非核平和宣言都市の責任を果たすために団体加入のみでなく中身の伴う取り組みをすべきだ。
- ◎市長は自らの成果として、西国分寺再開発事業の完成や「ぶんバス」の充実をあげているが、西国分寺駅の東口開設は今なお実現せず、ぶんバスも、交通不便地区の北町は今もって実現されていない。もっと実態を考慮すべきだ。
- ◎今日、健全財政の堅持は極めて重要だ。臨時財政対策債に依拠しない市の方針は評価する。経常収支比率に十分留意するとともに、国の無責任な負担の押しつけや補助金カットに反対し、市財政の健全性を維持すべきだ。
- ◎憲法記念日の行事は、テーマ設定や取り組みを市民参加方式にして、もっと充実すべきだ。
- ◎「保育の基本構想」策定に当たって、検討協議会発足当初、一定の混乱も見られた。市民参加に当たっては市の事前の詰めを十分行うべきだ。
- ◎保育所に入所できない待機児の数は依然として多い。将来は希望をする所に入れるようにする考えさえあるのだから、保護者の切実な要求である待機児解消はただちに実現すべきだ。
- ◎高齢者に対し、「尊敬と深い感謝」との言葉が施政方針に盛り込まれたことは評価したい。今後はそれにふさわしい施設・サービスともに具体的高齢者施策の展開を強く求める。
- ◎障害者基本法の理念が施政方針で高らかに書かれているのとは対照的に、障害者自立支援法の問題点や、その抜本的見直し等についての具体的な言及がないのは残念だ。この点に関する、市長の考えを伺いたい。
- ◎障害者の働く場である喫茶「こだま」「ほんだ」が将来的にも安心して運営できるように市としての支援のあり方を、どう考えているか。
- ◎特定健診等をもっと受診しやすくするために、21年度に改善すべきだ。また周産期救急医療の早期確立を、さらに強力に求めていくべきだ。
- ◎国分寺駅北口再開発事業は、①より少ない費用でより質の高い事業執行を、②環境負荷の少ない設計・工事に、③自転車法に基づく鉄道事業者の応分の負担の実現を―を基本に何としてもやり遂げることが大切だ。
- ◎市の環境基本条例や環境基本計画等が必ずしも市政のすみずみに反映されていない。ぜひ検証のうえ改善策を考えるべきだ。
- ◎小金井市のごみ問題については、市民に対して十分な情報が提供されていない。重要なテーマでもあるので、しっかりと市民に正確な情報提供を行うべきではないか。
- ◎「まちづくり条例」の見直しに当たって、市長

として改正すべきと思うポイントは何か。

- ◎教育行政について。①市民にわかりやすい「教育目標」や「主要施策」に改善を、②学校図書司書は中学校も週5日に、③学校給食費の値上げをさける努力を、④スポーツ施設の指定管理者には問題が多く見られる。改善を。
- ◎嘱託・臨時職員の任用の抜本的見直しは評価する。単なる小手先の見直しではなく、名実ともに抜本的見直しを実現すべきだ。

無会派（民主党市議団）

三葛 敦志

厳しい経済状況に対して、 万全の備えを！

1. 財政の方向性に関する視点及び検討中の市独自の財政健全化指標について。
答) 経常経費削減は続ける。将来の財政見通しのため適切な経済指標を設ける。
意見) 厳しいながらも現実的な指標設定を。
2. 行政改革のあり方について「臨時職員・嘱託職員の任用制度の抜本的見直し」とは？
答) 職員がやりがいを感じられる制度に。
問) 「アウトソーシング基本方針」とは？
答) 民営化のあり方全体を検討する。
問) 「満足度の高い「新たな公共」」とは？
答) 共同事業への参加意欲増進、税の使い道の満足感、誇りを持てるまちを目指す。
3. 公共事業の年度内事業の前倒し実施は？
答) 景気対策のため、できるだけ前倒す。
4. ごみ施策のあり方
問) 家庭ごみ有料化の方向性は？
答) 有料化する前にやれることがあるはず。
問) 小金井との覚書期限切れの場合は？
答) 共同処理前提の受入れは行わない。

無会派（市民クラブ）

星 文明

国分寺駅北口の 再開発事業について

- 星) 国分寺駅再開発について、現在、訴訟が提起されているが、工程に影響はないのか。
- 市長) 現在の仕組みのなかでは、影響はない。
- 星) 再開発ビル計画では、付置義務の駐車場以外、買い物客用の駐車場は計画されていない。長期的に心配だ。どのように考えているのか。
- 市長) 再開発にあたって、環境に配慮し、開発区域に車を入れないという方針で構想を練った。開発区域の外に民間の駐車場の誘導ができればと思っている。今後の検討課題だ。

無会派

甲斐 よしと

政策的（新規事業）経費 の水増し偽装的計上だ

人件費等の経常経費を2.3億削減したと言うが、恋ヶ窪保育園の民間委託1.7億、新町学童・見

童館5000万など従来、人件費等だったものが移動されたにすぎない。なおかつ問題な事は今まで存在した事業なのに委託化した経費全額を財政フレーム(計画)の中で「新規事業費(政策的経費)」へと偽装的に計上し、しかも従来は政策的経費も翌年は経常経費化されるのに、長期総合計画10年の中の各前・後期内で毎年新規扱いとの異常な予算方針の問題点を明らかにした。

無会派

木村 徳

職員の意識改革の下、 市財政の建て直しを！

- 木村) 市長は就任以来7年半で市財政を好転させられず、今年の施政方針に至っては収支均衡予算を目指すとの文言も削られたが何故か。
- 市長) 書かなかったことに深い理由はない。
- 木村) 一方、職員の意識改革に取り組むと述べているが、具体的には何を行うのか。
- 市長) 自治基本条例の意義・内容が職員全体に浸透しているとは言いがたい。様々な研修プログラムを取り組み、自己判断、自己責任がとれるような職員の能力を向上していく。

無会派（新和会）

いとう 太郎

行財政改革と民間委託 そして労働条件の改正

- Q) 市は平成15年から人件費の削減と市民サービスの拡充のため正規職員100名の削減と民間委託を増やしてきました。結果として正規職員の削減は達成しましたが、臨時・嘱託職員が187名増加してしまい、残業時間も年々増加しています。この事は賃金格差を含めた労働条件に課題が残ります。今後市は市民の意向や市の方向性を踏まえ、検査・管理体制を十分に確保したうえで民間委託を加速させなければならない。
- 市長) ぜひ受けとめさせて頂き、検討したい。

請願・陳情の 提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます。

平成21年第2回定例会(5月開会予定)からの審査を希望する方は4月21日(火)までに市役所第一庁舎3階議会事務局へ提出してください。

なお、それ以後提出された請願・陳情は、定例会後の閉会中の委員会からの審査になります。

※提出にあたっては、事前にご連絡ください。

調査担当(内581)